

# 第一礼拝次第

メッセージ: 郭永東牧師



前奏			
頌栄	540	司会	司会
主の祈り		司会	司会
プレイズ	「ハレルヤ私はクリスチャン」 「イエスが愛したように」	司会	司会
聖書朗読	士師記 16:18-22 (旧約聖書 p410)	司会	司会
祈禱		司会	司会
賛美	新生 21	司会	司会
メッセージ	「また伸び始め」	司会	司会
祈禱		司会	司会
賛美	讚美歌 514	司会	司会
証		司会	司会
献金		司会	司会
報告		司会	司会
頌栄	新生 672b	司会	司会
祝禱		司会	司会

## <巻頭言>

「あなたのシロアムはどこにありますか？」

牧師 郭永東

生まれつき盲目な人がいます。弟子たちはイエスに尋ねます。「この人はだれが罪を犯したために、生まれつき盲目なのですか。親の罪ですか、それとも本人の罪ですか？」(ヨハネ 9:1) 盲目は私たちを象徴しています。私たちは暗闇の中で生きています。前が見えず、不安を感じる姿は私たちと同じです。この暗闇と不幸から救ってくれるのはイエスです。

しかし、イエスはただ言葉だけで癒すことができるのに、地につばを吐いて泥を作り、それを目に塗り、シロアムに行って洗うように命じます。この言葉に特別な意味があるのでしょうか？ 'シロアム'は『送られた』という意味です。送られた場所まで行けということです。シロアムの水が特別なものではなく、イエスがシロアムに行けと言うことは、神の言葉を聞き従う様子を見るためです。また、それをシロアムという名前の意味を通じて、盲目者だけでなく、私たちが霊的な盲目から癒されることを望んでいるのです。

信仰の目覚めは送られた場所まで行かなければなりません。忠誠心と従順の場所に到達しなければなりません。そこには奇跡があります。この奇跡は信仰と従順によって成り立つものです。今、私たちの信仰と従順が実現される場所はまさに礼拝です。あなたのシロアムはどこですか？ 祈りの場所、言葉の場所へ向かう一週間となりますように。



# 第二礼拝次第

メッセージ: 渡真利彦文牧師

メッセージ: 「無条件の愛」  
聖書: ルカ 15章 11~24節(新約聖書 p.139)

プレイズ: 「心に感謝をもちながら」  
「鹿のように」

賛美: 「主われを愛す」  
「主は今生きておられる」 「驚くばかりの」



## ファミリー礼拝

聖書: ヨハネ 12:1~11  
メッセージ: 「香油注ぎ」